

インターネット・ワープロ・プレゼンソフトの使用法

1. インターネットの使用法

ネット検索の方法を勉強します。

- 注意点** : 1. インターネットに落ちているものは自分のもの（自分で考えたもの）ではない。
2. **著作権侵害**になるので**コピーは厳禁**。引用として利用する
3. インターネットの情報を鵜呑みにするな。(ネットはデマと間違いだらけ)
4. 必ず一次資料を調べること。(ウィキペディア等を信用するな)
5. **ネットでデマや誹謗中傷を流すな!** (バカッターになるな)

2. Word の使用法

マイクロソフトの Word を利用してレポートを作成する。

3. パワーポイントの使用法

パワーポイントを使って発表資料を作成する。

4. メールの使用法

メールでレポートを提出する。

課題 1.

- a) 以下の学術誌を検索して、HP を探す。
Nature (この学術誌には、Nature Chemistry や Nature Nanotechnology 等、様々な姉妹誌もある)
Science
Proceedings of the National Academy of Sciences
Journal of American Chemical Society
(アメリカ化学会 ACS が発行する学術誌はこれだけではない。たとえば、Inorganic Chemistry, Journal of Physical Chemistry A~C, Langmuir, Biochemistry 等がある)
Angewandte Chemie International Edition
Physical Chemistry Chemical Physics (PCCP)
等々…
- b) 学術誌の HP からおもしろそうな論文をひとつ選び、その pdf 版をダウンロードする。
(学術誌によっては DL できない場合もあるので、そのときはあらかじめ別の学術誌を探す)
- c) 論文のタイトル、著者名、発表学術誌名、巻・号・ページ数、発表年をまず最初に掲載する。こうしておくととりあえず引用とみなされる。
- d) 論文の始めには要旨(abstract)がついているので、これを読み、論文の結論を和訳する。
(論文に要旨がない場合または日本語の要旨があるものは、あらかじめ別の論文を探す)
- e) 論文の中から、一番重要だと思われる図を選び、その図の説明文を日本語で書く。
(論文に図がない場合は、あらかじめ別の論文を探す)
- f) これらを Word または PowerPoint でまとめ、完成したら、そのどちらかのファイルをメールに添付して提出すること。

送り先 : [ynagasa あつと fc.ritsumei.ac.jp](mailto:ynagasa@fc.ritsumei.ac.jp)

- メールタイトルは必ず「応化演習 2+氏名」とする。
- 文書の右上には必ず氏名と学生証番号を記入すること。
- ファイル名は“氏名+170927.docx”とする。(例：立命太郎 170927.docx)
- ファイル名の「氏名」以外は必ず半角。
- 最終締め切り：2017 年 10 月 3 日 (火曜)。
- 日常点評価の提出課題は定期試験と同等の意味があるので真剣に取り組むこと。